

関係書類 2-2 (変更申請時)

■太陽光発電設備 変更申請用 (変更のある場合のみ記入ください)

項 目		内 容		
1 太陽電池 モジュール	(1) 太陽電池モジュールの 型式名	①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
	(2) メーカー名 ※(株)等は記入しない			
	(3) 太陽電池モジュールの 公称最大出力(注1) と 使用枚数	①	. w × 枚 = . w	
		②	. w × 枚 = . w	
		③	. w × 枚 = . w	
		④	. w × 枚 = . w	
⑤		. w × 枚 = . w		
(4) 太陽電池の最大出力(注2)		合 計	. kW	
2 インバータ ・ 保護装置	(1) インバーター・保護装 置 (パワーコンディショ ナ) の型式名(注3)	①		
		②		
		③		
	(2) メーカー名 ※(株)等は記入しない			
	(3) 定格出力	①	. kW	
		②	. kW	
③		. kW		

(注1) 公称最大出力とは、日本工業規格に規定される太陽電池モジュールの公称最大出力とします。

(注2) 太陽電池の最大出力とは、対象設備を構成する太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値(小数点3位以下切り捨て)。合計値は補助金交付申請額計算書1. (1)へ転記してください。

(注3) インバータ・保護装置において同一の型式が2台以上ある場合は、台数分の型式を記入してください。

(注4) 補助金交付申請額計算書1. (1)へは、太陽電池の最大出力もしくはインバーター・保護装置の定格出力の小さいほうの値を転記してください。

3. 補助対象経費算定									
項目		金額欄 (単位:円)						備考	
(1) 太陽電池モジュール									
(2) 付属機器小計									
付属機器内訳 (注3)	架台								
	インバーター・保護装置								
	接続箱								
	直流側開閉器								
	交流側開閉器								
	余剰電力販売用電力量計								
(3) 設置に要するすべての工事費									
うち特殊工事	安全対策費							控除上限金額 30,000円× . kW =	円
	陸屋根防水基礎工事費							控除上限金額 50,000円× . kW =	円
	幹線増強工事費							控除上限金額 100,000円	
(4) 小計(税抜き)								(1)+(2)+(3)	
(5) 特殊工事費控除金額								特殊工事ごとに工事費と控除上限金額を比較して低い方の額の合計額を記入します。	
(6) 控除後の小計(税抜き)								(4)-(5)	
(7) 消費税								(4)×消費税率	
(8) 合計								(4)+(7) ※関係書類2-1 1. (3)へ	

1kw当たりの金額								(6)÷太陽電池の最大出力
-----------	--	--	--	--	--	--	--	---------------

(注1)金額の記入は全て右詰で記入してください。(金額欄に不要な記号は記入しない)

(注2)他の項目と一括の金額の場合は備考欄にその旨を記入してください。

(注3)「付属機器内訳」の内訳を記入しない場合は「付属機器小計」のみ記入してください。

(注4)特殊工事は実際にかかる金額を記入してください。